

科目名 (Eng)	経営数学演習 I (Exercises 1 in Management Mathematics)									
担当教員	森川 治									
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目	
	コミュニケーション情報学科	4	前期	必修	1	30	専門	B		
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(B-1), (D-1)									
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：2)									
					JABEE基準1(1)との対応：c, d(2), g					JABEE推奨科目
授業の概要と方針	経営数学に続き経営に必要な微分法および積分法の基礎を学習する。									
到達目標	①ラグランジュ未定乗数法等最大・最小問題が解ける。 ②積分法の基礎問題が解ける。									
授業計画										
	週	授業項目	理解すべき内容						事前学習	
前期	1	微分法(1)1変数微分の復習	1変数関数の導関数の復習						宿題を解く	
	2	微分法(2)1変数微分の復習	1変数関数の増減凹凸を調べてグラフを書く							
	3	微分法(3)偏微分	偏導関数の意味および計算法							
	4	微分法(4)偏微分	偏微分の経済学・経営学への応用							
	5	微分法(5)偏微分	2階偏導関数							
	6	微分法(5)偏微分	2変数関数の極大・極小問題							
	7	微分法(7)中間試験	微分法(1)～(6)の復習および中間試験(50分)						1週～6週の見直し	
	8	微分法(6)条件付最大・最小	ラグランジュ未定乗数法						宿題を解く	
	9	微分法(5)条件付未定乗数法	経営・経済学への応用(1)							
	10	微分法(7)条件付未定乗数法	経営・経済学への応用(2)							
	11	積分法(1)1変数積分の復習	1変数関数積分の復習							
	12	積分法(2)定積分の応用	区分求積法							
	13	積分法(3)定積分の応用	平均値						宿題を解く	
	14	積分法(4)定積分の応用	定積分の近似計算							
	15	積分法(5)定積分の総合演習	前期期末試験解答用紙の返却・解説、総合復習							
試験について	中間試験(50分), 期末試験(50分)を実施。									
評価方法	定期試験70%, 小テスト20%, 課題10%で評価する。									
教科書	テキスト経済数学 水野勝之著 中央経済社									
参考書										
関連科目	経営数学入門、経営数学演習II									
履修上の注意	問題を数多く解き、概念の理解に努めること。									

